

JPIC NEWSLETTER

通巻 280 号

2026 年 7 月 10 日

第 142 回理事会 第 93 回評議員会を開催

去る 6 月 4 日(木)に第 142 回理事会を出版クラブビル(千代田区)、6 月 23 日(火)に第 93 回評議員会を如水会館(千代田区)およびオンライン(Zoom)にて開催し、以下の議案について審議いただきました。

【第 1 号議案】

2025 年度事業報告

【第 2 号議案】

2025 年度決算報告並びに監査報告

【第 3 号議案】

2026 年度事業計画並びに収支予算

【第 4 号議案】

2026 年度役員改選ならびに評議員の一部交代

【第 5 号議案】

定款の一部変更

【報告事項】

- ・新たな事業への取り組み
- ・業界課題への取り組み
- ・資金運用状況報告

第 4 号議案では、奥村景二 理事(日本出版販売)、廣野眞一 理事(集英社)、山本憲央 評議員(中央経済社ホールディングス)、桶田大介 監事(弁護士)、平井 茂 監事(日本図書普及)が退任、小川慎二郎 理事(JPIC)、富樫 建 理事(日本出版販売)、林 秀明 理事(集英社)、山本憲央 理事(中央経済社ホールディングス)、佐藤 隆 監事(日本図書普及)、山川洋一郎 監事(弁護士)、井之上健浩 評議員(久美堂)の就任を提案。すべての議案は満場一致で承認されました。

書店議連総会を開催

「街の本屋さんを元気にして、日本の文化を守る議員連盟」総会が 7 月 8 日(水)に憲政記念館(千代田区)にて開催されました。

全国の書店や出版社、販売会社、各省庁の関係者が出席。進行は小寺裕雄事務局長(衆議院議員)が務め、開会の挨拶は齋藤 健会長(衆議院議員)がおこないました。

総会では書店側からの近況報告、「書店を取り巻く喫緊の課題解決のお願い」を提出。各関係省庁からは書店活性化プランの進捗や文字・活字文化振興にかかる諸外国事情調査結果、改正トラック新法に関する報告などがおこなわれ、書店の代表者と出席議員が活発な意見を交わしました。

第十五回書店大商談会 BOOK EXPO 2026 開催決定

「第十五回書店大商談会」が 11 月 17 日(火)に東京ドームシティ プリズムホール(千代田区)にて開催することが決定しました。7 月 24 日(金) 23 時まで出展者を募集しています(申込多数の場合は抽選)。

また、BOOK EXPO 2026 は 11 月 10 日(火)にグランフロント大阪コングレコンベンションセンター(大阪市)にて開催することが決定しました。7 月 22 日(水) 17 時まで出展者を募集しています(先着順)。

各商談会の詳細は JPIC ホームページにて公開しております。

第 59 回造本装幀コンクール 入賞 22 作品が決定！

第 59 回造本装幀コンクールの審査会を 6 月 3 日(水)、出版クラブビル(千代田区)にて開催。2025 年に初版発行された書籍を募集の対象とし、169 者(社)から 295 点の応募がありました。その中から 22 作品が入賞。文部科学大臣賞に『吉田亮人「The Dialogue of Two」』(Three Books)、経済産業大臣賞に『Dropped Water, Dropped Fruit』(COO BOOKS)、東京都知事賞に『詩集 雲ノ平』(今宿未悠)が、出版文化産業振興財団賞には『超チョウ図鑑』(アリス館)が選ばれました。9 月には出版クラブホールにて受賞者・関係者などを招いて授賞式をおこないます。また、全出品作品の無料公開展示を 9 月 25 日(金)～10 月 23 日(金)まで、出版クラブクラブライブラリーにて開催します。



左から、東京都知事賞、文部科学大臣賞、経済産業大臣賞

クリエイター支援基金による マンガ家・編集者育成事業 ニューヨーク、トロントへの派遣を実施

文化庁の補助金により独立行政法人日本芸術文化振興会に設置された「クリエイター支援基金」を基に運営される、マンガ分野の人材育成プログラム「MINT (Manga International Network Team)」 。JPIC が事務局を担う本事業で、5月28日(木)から6月10日(水)にかけて、アメリカ・ニューヨークにマンガ家3名・編集者3名を、カナダ・トロントにはさらにマンガ家2名・編集者2名が加わる形で派遣しました。

今回の派遣に参加したのは、マンガ家の御前モカ氏(『おはよう、おやすみ、また明日。』)、かつしかけいた氏(『東京区』)、川勝徳重氏(『瘦我慢の説』)、

小日向まるこ氏(『あかり』)、ばったん氏(『そしてヒロインはいなくなった』と、

各マンガ家の担当編集者として、小坂 翼氏(秋田書店)、井上樹林氏(リイド社)、

エ☆ミリー吉元氏(リイド社)、信藤すみれ氏(双葉社)、海外ライセンスを担当する山口侑紀氏(ヒーローズ)らが参加した。

ニューヨークでは、イラストレーター協会やニューヨーク公共図書館、美術系専門学校等でのトークイベント、書店でのサイン会を実施したほか、KODANSHA USA や SCHOLASTIC 社などコミックを取り扱う米大手出版社への訪問をおこないました。



ニューヨーク公共図書館での御前モカ氏、小坂 翼氏が登壇したトークイベントの様子

続くトロントではコミックアーティストや出版社が多数出展するコミックイベント「Toronto Comic Arts Festival (TCAF)」に参加。6月6日(土)・7日(日)にトロント市内の会場で開催された同イベントには、2日間で3万2千人ものコミックファンが来場し、大きな盛り上がりを見せました。

今年はMINTのアーティストたちが特別ゲストとして迎えられ、なかでもばったん氏はTCAFのメインポスターを担当。カラフルに彩られたポスターが市内や会場内に飾られ、注目を集めました。



ばったん氏作成のTCAF2026ポスター

TCAF会場内の中央位置に設けたMINTブースでは、育成対象者のマンガ作品を一部英訳してまとめたサンプル本を配布。各マンガ家のプロモーション用冊子やポストカードも含めてコミックファンの高い関心を呼び、持参した部数は想定よりも早く在庫切れとなる大盛況ぶりでした。また、会期中におこなわれた各トークイベントやサイン会にも多くの来場者が詰めかけたほか、会場内で開催したMINTの展示会『MANGA・マンガ・漫画』も大きな関心と反響を呼びました。



トロント市内の会場で開催されたTCAF、MINTブースの様子

MINTプロジェクトでは、2024年度から2026年度まで3年におよぶ長期的な支援をおこなっています。今回の派遣を通じて海外展開における確かな手応えとさらなる可能性を見出したマンガ家・編集者たちは、残るプロジェクト期間も、国内外のアドバイザーによる伴走支援を受けながら、さらなる飛躍を目指して活動を続けていきます。

MINTプロジェクト

主催：文化庁、独立行政法人日本芸術文化振興会、一般財団法人出版文化産業振興財団 (JPIC)



NEWSについてのお問合せや詳細資料をご希望の方は、事務局までお申し付け下さい。
JPIC HPアドレス：<https://www.jplic.or.jp>
賛助会員様のイベント情報を発信します！